

平成29年度 佐那河内果樹アグリスクール



施肥について(座学)



みかんの収穫・予措・貯蔵の実習(実習)



キウイ剪定の実習(実習)



みかんの剪定(実習)

実施期間 平成29年10月26日(木)～平成30年2月20日(火)

講義回数 6回

受講生 11名

修了者 9名(8割以上出席者)

佐那河内果樹アグリスクール実施計画書

1. 目的

本会は佐那河内果樹アグリスクールと称し、果樹生産者に対し、栽培技術の向上や栽培技術の継承を目的とする。

2. 概要

受講生を募集し、1年を通して果樹の栽培技術講習会を行う。講師は村内外から選任し、座学及び現地研修で栽培技術の習得を目指す。

3. 講習概要

みかん・すだち・キウイを中心に果樹における栽培技術講習会を開催する。講習会は1ヶ月1回程度、年間10回程度とする。(初年度は5回程度)

年間カリキュラムについては、農業振興協議会・農業指導班会などに意見を聞きながら作成する。

受講生は公募とし、定員は約20名とする。1回1単位の単位制とし、8割(小数点未満切り捨て)以上取得した受講生には修了証書を交付する。また、修了後の再受講は妨げない。

4. 実施主体及び体制

実施主体は佐那河内村とし、校長に村長、産業環境課に事務局を置く。

5. 講師

講師は佐那河内村内外の農家及び有識者を校長が選任する。

平成29年度 佐那河内果樹アグリスクール日程表

回数	開催日	主な内容			
		午前 (10:00~12:00)	講師	午後 (13:00~15:00)	講師
第1回	10月26日(木)	開校式(9:00~)	J A 長谷部	/	
		果樹栽培の特性と果樹経営について(座学)			
第2回	11月6日(月)	キウイの収穫・貯蔵実習(実習)	市原	すだちの栽培技術について(座学)	大仲
第3回	11月15日(水)	施肥について(座学)	技術 支援C 新居	防除について(座学)	JA 平川
第4回	12月14日(木)	みかんの栽培技術について(座学)	西岡	みかんの収穫・予措・貯蔵の実習(実習)	西岡
第5回	12月27日(水)	果樹の剪定の基本について(座学)	J A 長谷部	キウイ剪定の実習(実習)	市原
第6回	2月20日(火)	すだちの剪定について(実習)	J A 長谷部	みかんの剪定について(実習)	J A 長谷部
		修了式(15:00~)			

平成29年度 佐那河内果樹アグリスクール講師名簿(敬称略)

No.	所 属	講師氏名	内容
1	農林水産総合技術支援センター	新居 美香	施肥
2	徳島市農協 営農経済部	長谷部 秀明	果樹栽培の特性・果樹経営・剪定
3	徳島市農協 営農経済部	平川 文男	防除
4	農 家	市原 善文	キウイの収穫・貯蔵,剪定
5	農 家	大仲 保	すだちの栽培技術
6	農 家	西岡 優	みかんの栽培技術,収穫・予措・貯蔵

平成29年度 佐那河内果樹アグリスクール参加者名簿

番号	申込日	氏名	住所	募集対象	年齢
1	8月28日	A	佐那河内村	UJIターン	31
2	9月8日	B	佐那河内村	UJIターン	46
3	9月10日	C	佐那河内村	農業担い手	53
4	9月25日	D	佐那河内村	新規就農者	38
5	9月26日	E	佐那河内村	農業担い手	38
6	9月27日	F	佐那河内村	農業担い手	64
7	9月28日	G	佐那河内村	農業担い手	47
8	10月2日	H	佐那河内村	農業担い手	49
9	10月4日	I	佐那河内村	農業担い手	65
10	10月5日	J	佐那河内村	農業担い手	66
11	10月5日	K	佐那河内村	新規就農者	40

平成29年度 佐那河内果樹アグリスクール 実績

佐那河内村では、果樹の栽培技術の向上と継承を目的に、『佐那河内果樹アグリスクール』を開校しました。

新規就農者・農業担い手・UIターン者を対象に、平成29年度は11名(修了者9名)の参加があり、10月から翌年2月まで計6回の講義を行いました。

- 平成29年度 佐那河内果樹アグリスクール開校式
日時：平成29年10月26日(木) 9:00～
場所：佐那河内村農業総合振興センター1階会議室



●第1回講義「果樹栽培の特性と果樹経営について」(座学)

日時：平成29年10月26日(木)9:50~12:00

場所：佐那河内村農業総合振興センター1階会議室

講師：徳島市農協 営農経済部 営農センター 技術主幹 長谷部 秀明 さん

参加人数：9名

内容：果樹の特性として、果樹の分類や結実の違い、果実や根の成長について話がありました。また、果樹経営として、村内の栽培面積の推移や果実の消費量・生産量の推移のお話がありました。



●第2回講義【午前の部】「キウイの収穫・貯蔵実習」(実習)

日時：平成29年11月6日(月)10:00～12:00

場所：村内キウイ園地

講師：市原 善文 さん

参加人数：7名

内容：平成29年度キウイ立木審査で最優秀賞及び優秀賞であった園地をまわり、市原さんよりキウイの管理の仕方などの話がありました。
その後、受講者の園地に移動し、実際にキウイを収穫。収穫したキウイをJAの共同冷蔵に保存するまでの流れを実習しました。



●第2回講義【午後の部】「すだちの栽培技術について」(座学)

日時：平成29年11月6日(月)13:00～15:00

場所：佐那河内村農業総合振興センター1階会議室

講師：大仲 保 さん

参加人数：8名

内容：佐那河内村にすだちが導入された経緯や自分の経験を踏まえ、すだち栽培についての講義を受けました。



●第3回講義【午前の部】「施肥について」(座学)

日時：平成29年11月15日(水)10:00~12:00

場所：佐那河内村農業総合振興センター1階会議室

講師：徳島県立農林水産総合技術センター 資源環境研究課 新居 美香 さん

参加人数：9名

内容：肥料の基礎知識として、作物に必要な3大要素、肥料の種類、施肥の2大法則などの話がありました。スダチ葉黄化症状の発生原因と対策や、現在研究中の省力施肥についての話もあり、今後の栽培に参考となる研修でした。



●第3回講義【午後の部】「防除について」(座学)

日時：平成29年11月15日(水)13:00~15:00

場所：佐那河内村農業総合振興センター1階会議室

講師：徳島市農業協同組合 営農経済部 平川 文男 さん

参加人数：9名

内容：初めに、果樹の病気や害虫について、症状の写真や発生原因の話があり、対策としての防除方法を栽培歴を見ながら研修を受けました。農薬の混用の順序や散布後の注意事項、農薬の保管管理を研修しました。



●第4回講義【午前の部】「みかんの栽培技術について」（座学）

日時：平成29年12月14日（木）10:00～12:00

場所：佐那河内村農業総合振興センター 1階会議室

講師：西岡 優 さん

参加人数：8名

内容：温州みかんの栽培技術ポイントとして、◎乾燥で旨いみかんができるので、1次節水・2次節水など、水分管理が重要。◎L級かM級の中玉生産◎計画的な改植が必要。などの話がありました。

また、儲けるみかんづくりとして、1. 観察2. 記録3. 工夫4. 決断5. 行動といった、経営診断と技術改革の話がありました。



●第4回講義【午後の部】「みかんの収穫・予措・貯蔵の実習」（実習）

日時：平成29年12月14日（木）13:00～15:00

場所：西岡さん園地

講師：西岡 優 さん

参加人数：7名

内容：西岡さんの貯蔵庫や園地の見学を行い、貯蔵の方法やみかんの木造りの話を聞きました。

午前の講義で聞いた分割採収や入庫量を実際の現地で見学しました。



●第5回講義【午前の部】「果樹の剪定の基本について」（座学）

日時：平成29年12月27日（水）10:00～12:00

場所：佐那河内村役場 3Fホール

講師：徳島市農協 営農経済部 営農センター 長谷部 秀明 さん

参加人数：8名

内容：果樹剪定の基本として、剪定の目的や用語、剪定の方法と剪定後に枝や実がどのようになるかといったお話がありました。

また、新技術としてのジョイント整枝や結果習性としての炭水化物と窒素の関係のお話があり、今後の栽培に参考となる研修でした。



●第5回講義【午後の部】「キウイ剪定の実習」（実習）

日時：平成29年12月27日（水）13:00～15:30

場所：村内園地

講師：市原 善文 さん

参加人数：8名

内容：市原さん園地で剪定の用語や意味の説明を受けた後、村内の園地3か所を周り、剪定の違いを見ました。

その後受講生の園地で実際に剪定を行いました。



●第6回講義【午前の部】「すだちの剪定について」(実習)

日時：平成30年2月20日(火)10:00~12:00

場所：村内園地

講師：徳島市農協 営農経済部 営農センター 長谷部 秀明 さん

参加人数：9名

内容：すだちの剪定について、村内園地で実習を行いました。

それぞれの枝で三角形になるように、また、木全体で三角形になるように木を作り、すだちの場合は、果実に影ができないように

枝と枝の間を十分な間隔を開けるような剪定を行うことを実習しました。



●第6回講義【午後の部】「みかんの剪定について」(実習)

日時：平成30年2月20日(火)13:00~14:30

場所：村内園地

講師：徳島市農協 営農経済部 営農センター 長谷部 秀明 さん

参加人数：9名

内容：みかんの剪定について、村内園地で実習を行いました。

みかんはすだちと違って、寒さに弱く、深い剪定をすると枯れる可能性があるの

で、3年に1度くらいのペースの剪定が良いとのことでした。

今年実の成る枝を考えながら、浅い剪定を実習しました。



- 佐那河内果樹アグリスクール 修了式
日時：平成30年2月20日(火)15:00～
場所：農業総合振興センター 1F会議室
修了者：9名

平成29年度 佐那河内果樹アグリスクールの修了式を行いました。
今年度は6回の講義を行い、9名に修了証書を授与しました。

校長である岩城村長および佐那河内農業振興協議会 加藤会長よりご挨拶をいただきました。

